ひ　ま　わ　り

宮城県立気仙沼支援学校　学校通信　第12号　令和6年11月29日発行

学校HP
QRコード

学校キャラクター
けしどん

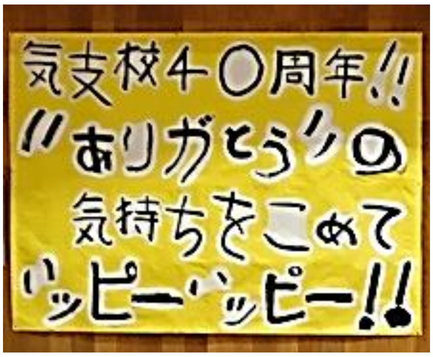
～創立４０周年記念特集～

１１月２２日（金）、本校体育館において「宮城県立気仙沼支援学校創立４０周年記念式典」を挙行いたしました。宮城県教育委員会副教育長様をはじめ４８名の御来賓の皆様に御臨席を賜り、おかげさまで盛会のうちにお祝いの儀を終了することができました。

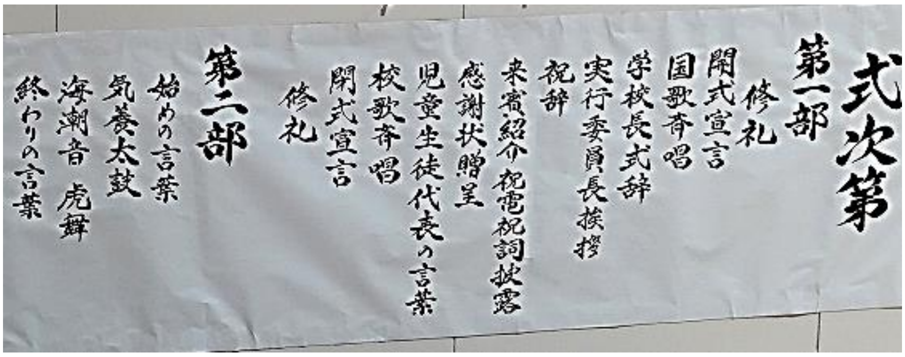
記念式典の実施に向けて、子供たちは「創立４０周年を先生や友達と共に祝い、学校への愛着を深めること。」「地域に自校の魅力を発信するとともに、お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを伝えること。」をねらいに、様々な活動に取り組んでまいりました。式典後に実施したアトラクションでは、創立４０周年記念の総まとめとして、皆の心を一つに気養太鼓と気支校虎舞を披露し、地域の皆様への感謝の気持ちと元気を届けました。会場からは拍手喝采が沸き起こりました。

昨年度の１０月にPTA会長小野寺ふみえ様を委員長に実行委員会を立ち上げ、準備を進めてまいりましたが、多くの皆様に御協力を賜りました。心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

【第一部　記念式典】



テ　ー　マ



式　次　第

校長式辞

実行委員長挨拶
ＰＴＡ会長

宮城県教育委員会教育長祝辞
副教育長　代読

感謝状贈呈
１４名の方々に贈呈しました

児童生徒代表の言葉
生徒会長

けしどん
わくわくタイムで全校制作

【第二部　アトラクション】

中学部による「始めの言葉」　　アトラクションの見所を紹介

小・中学部の「気養太鼓」　　会場に元気いっぱいの掛け声が響き渡りました

高等部の「海潮音＆気支校虎舞」　圧巻の演技で気支校魂を見せつけました

高等部３年生による「終わりの言葉」　会場の皆様に感謝の気持ちを伝えました

【当日の様子】

式典前に感謝状贈呈式を行いました

式典には高等部生徒が代表で参加

御来賓の皆様

当日スタッフ（実行委員・ＰＴＡ役員）、けしどんＴシャツで！

お祝い給食
けしどんののりです

御来賓の皆様
への記念品

実行委員長挨拶

　本日はお忙しい中、宮城県立気仙沼支援学校創立４０周年記念式典に御臨席を賜り、誠にありがとうございます。また、今日まで、当校への多大なる御支援・御協力をいただきましたことを、実行委員を代表しまして、心より厚く感謝申し上げます。

　さて、当校は、昭和５９年４月１日、宮城県立気仙沼養護学校として、小学部児童２４名、中学部生徒１６名で開校いたしました。その後、平成元年４月１日より高等部を設置、平成２１年４月１日に宮城県立気仙沼支援学校に校名を変え、現在に至ります。四十年前、まだ障害のある子供たちへの理解や制度、法律が今ほど整っていない時代です。創立に御尽力くださった皆様や、歴代の校長先生はじめ教職員の皆様の、並々ならぬ御苦労があったことと思います。ゼロから１を生み出し、初めの一歩を踏み出すことは、そう容易なことではありません。ですが、障害のある子供や保護者にとっては、「学べる場」である気仙沼支援学校に、一筋の光を見出したと思います。

　前回の３０周年記念式典から１０年の間に、新型コロナウィルスの蔓延のため、活動が制限されたりした中でも、工夫を凝らし、学びが継続できたこと。それ以前には、東日本大震災という未曾有の悲劇が起きても、ワンチームで乗り越えてきたこと。今日このような、４０周年記念式典を敢行できることが、この上なく幸せであると改めて思います。これもひとえに、本日見えられています、御来賓の皆様、学校関係の皆様、地域の皆様、施設の皆様、保護者の皆様、全ての方々の御力添えのおかけです。そして何より、生徒の皆さん一人一人の「楽しく学ぶ姿勢と心」です。皆さんが、一生懸命頑張る姿こそが、気仙沼支援学校が歩んできた歴史そのものでしょう。これからも皆さんが光り輝き続けることが、次の時代へとつながります。気負わず、自分や周りを大切にして、学校生活を楽しんでほしいと思います。その成果が、第二部で披露するアトラクションです。もはや伝統となっている気養太鼓や虎舞を、御来校の皆様、ぜひ御堪能ください。感動をお届けいたします。

　当校は４０周年の節目に、今年度新たにコミュニティ・スクールとして活動を始めました。過日、学校運営協議会が行われましたが、熟議の議題は「地域の方に気仙沼支援学校をもっと知ってもらうには」でした。４０年の時が経ても、まだ十分に認知されていないという、私達を取り巻く環境は未だ厳しいのが現状です。共生社会の実現には、皆様方の御支援・御協力が不可欠です。長きにわたり様々な形で御支援・御協力をいただいておりますが、これからも引き続きよろしくお願いいたします。子供たちは、その障害特性上発達にばらつきがあり、レーダーチャートは正多角形にはならず、でこぼことしています。ですが、支援者の皆様方がその隙間を埋めてくださり、正多角形どころか丸く丸く、出るところがないまんまるの形にしていただくことが共生社会なのではないかと思っております。子供たちの未来が円滑で円満なものでありますように、校長先生をはじめとしました気仙沼支援学校の先生方には、今後も御指導御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

　最後になりますが、創立４０周年記念事業に際しまして、物心両面の御協力・御支援をいただいた皆様、式典の準備のため約１年の労力を費やしてくださいました先生方、そして本日スタッフとして御協力頂いた保護者の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。これにて、皆様方の御健康と御多幸と祈念し、実行委員長の挨拶とさせていただきます。

　本日は、誠にありがとうございました。

令和６年１１月２２日

宮城県立気仙沼支援学校 創立４０周年実行委員会委員長